

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 21 年 9 月 24 日 (2009.9.24)

【公開番号】特開 2009-153343 (P2009-153343A)  
 【公開日】平成 21 年 7 月 9 日 (2009.7.9)  
 【年通号数】公開・登録公報 2009-027  
 【出願番号】特願 2007-330921 (P2007-330921)  
 【国際特許分類】

H 0 2 M 3/155 (2006.01)

【F I】

H 0 2 M 3/155 H

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 8 月 7 日 (2009.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

それぞれ逆方向に並列にダイオードが接続された上アームスイッチング素子と下アームスイッチング素子との直列回路からなる複数の相アームが充放電機能を有する第 1 電力装置と発電機能を有する第 2 電力装置との間に並列に接続された多相アームと、

前記多相アームの各相アームの midpoint を共通接続し、共通接続した midpoint と前記第 1 電力装置又は前記第 2 電力装置のいずれか一方との間に挿入配置されたリアクトルと、を有し、車両走行用のモータに電力を供給する前記第 1 電力装置と前記第 2 電力装置との間で電圧変換を行う D C / D C コンバータと、

該 D C / D C コンバータを駆動制御する制御部と、  
 を備え、

前記制御部は、

複数の前記相アームを交替してオンするとともに、前記相アームをオンするとき、該相アームを構成する前記上アームスイッチング素子又は前記下アームスイッチング素子の一方をオンするか交互にオンする駆動信号を出力するとともに、前記相アームを構成する前記上アームスイッチング素子又は前記下アームスイッチング素子を交互にオンするとき、デッドタイムを挟んで交互にオンし、かつ前記多相アームを構成する前記相アームを、デッドタイムを挟んで交替してオンする

ことを特徴とする D C / D C コンバータ装置。

【請求項 2】

それぞれ逆方向に並列にダイオードが接続された上アームスイッチング素子と下アームスイッチング素子との直列回路からなる複数の相アームが充放電機能を有する第 1 電力装置と発電機能を有する第 2 電力装置との間に並列に接続された多相アームと、前記多相アームの各相アームの midpoint を共通接続し、共通接続した midpoint と前記第 1 電力装置又は前記第 2 電力装置のいずれか一方との間に挿入配置されたリアクトルと、を有し、車両走行用のモータに電力を供給する前記第 1 電力装置と前記第 2 電力装置との間で電圧変換を行う D C / D C コンバータと、該 D C / D C コンバータを駆動制御する制御部と、を備える D C / D C コンバータ装置の駆動方法であって、

前記制御部により前記 D C / D C コンバータの前記相アームをオンする際、

複数の前記相アームを交替してオンするとともに、前記相アームをオンするとき、該相

アームを構成する前記上アームスイッチング素子又は前記下アームスイッチング素子の一方をオンするか交互にオンする手順と、前記相アームを構成する前記上アームスイッチング素子又は前記下アームスイッチング素子を交互にオンするとき、デッドタイムを挟んで交互にオンし、かつ前記多相アームを構成する前記相アームを、デッドタイムを挟んで交替してオンする手順と、

を含むことを特徴とするＤＣ／ＤＣコンバータ装置の駆動方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ＤＣ／ＤＣコンバータ装置及びＤＣ／ＤＣコンバータ装置の駆動方法

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

この発明は、直流電圧を昇降圧するＤＣ／ＤＣコンバータ装置及びＤＣ／ＤＣコンバータ装置の駆動方法に関する。